



ひとに、ひたむきに。  
社会福祉法人  
名古屋市社会福祉協議会

総合職 採用案内

# 地域に飛び込め

きみの一歩は、  
ひとを、まちを、動かす力



## ひとに、ひたむきに。

すべての活動の原点は「ひと」  
 「ひと」に寄り添い、「ひと」とつながり、「ひと」をつなぐ。  
 真摯な姿勢で「ひと」に向き合い、信頼される社協であり続けること、それが私たちの心の指針。

私たちの仕事はいつも正解があるわけではない。  
 「ひとに、まちに、よりそう力」を武器に、誰もが安心して暮らせるまちを目指して、  
 ひたむきに目の前の課題に向き合う。  
 それが私たちの仕事。

でも、それだけでは足りないこともある。  
 心が折れそうになる時もあるけど、あきらめず、その言葉と行動で人を動かし、  
 住民の方やボランティア・福祉関係者・関係機関…  
 私たちと関わるあらゆる方とともに「社会のしくみ」も変えていくのも私たちの仕事。

名古屋市社協のこれからを、私たちと一緒に歩んでくれる人を待っています。

## CREED — 職員信条 —

職員一人一人は、常に次のことを心がけて行動し社協職員としての務めをはたします

 <p>相手の立場で 親切・丁寧に対応し、 その人らしい生活を 応援します</p>	 <p>市民が自ら参加し 課題を解決する、 地域社会の実現に 貢献します</p>	 <p>関係機関・団体と 連携・協働して、 総合的に 課題を解決します</p>	 <p>社会規範を守り、 公正で効果的な 事業を行い、市民の 信頼を得ます</p>
--	---	--	--

### 社会福祉協議会（社協）とは…

社会福祉協議会は、住民や地域関係者による協議体組織として社会福祉法に位置付けられた**公共性・公益性**の高い民間組織です。

**地域福祉の推進**を図ることを目的とした団体で、市区町村ごと、都道府県ごとに設置され、全国組織もあります。名古屋市は政令指定都市であるため、市社協の他、16の区社協があります。

### 地域福祉の推進とは…

地域福祉とは、地域社会全体で住民の福祉を支える仕組みです。

名古屋市社会福祉協議会  
 マスコットキャラクター  
 “な～や”



# わたしたちがめざすもの

## MISSION — 使命 —

誰もが安心して笑顔で暮らすことができる  
 「福祉のまち名古屋」の実現

## VISION — 経営理念 —

<p><b>1</b> つながりの まん中に</p> <p>地域福祉の 中核機関として</p>	<p><b>2</b> 着実に、 しなやかに</p> <p>持続的で発展的な 社協へ</p>	<p><b>3</b> 頼られる 存在に</p> <p>信頼される存在価値の 高い社協へ</p>
---	--	--

## VALUE — 価値・行動指針 —

ひとに、まちに、よりそう力

### 個と地域をつなぐ「一体的支援」

個別支援と地域支援を両輪に、地域住民や関係機関等とともに地域生活課題を解決し支え合いの輪を広げます。

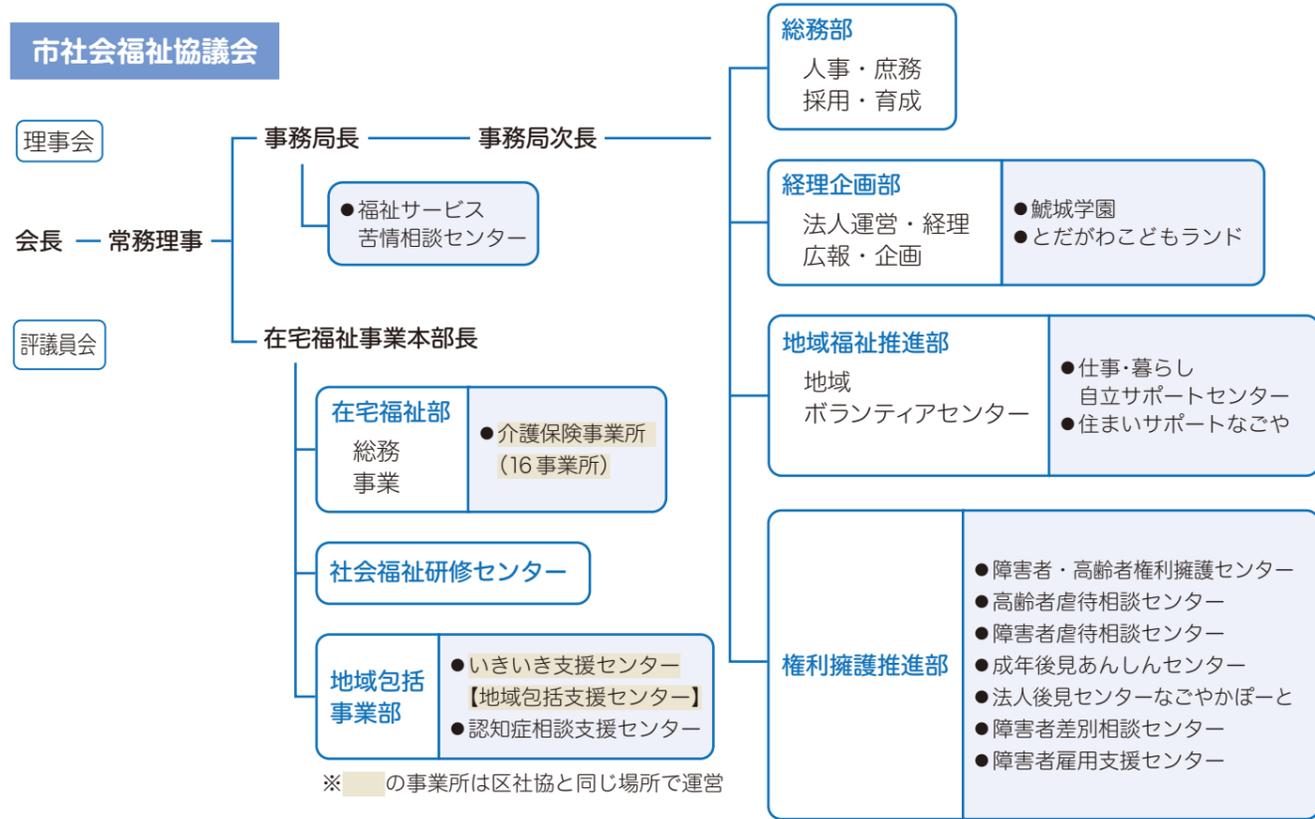
### 総合力

さまざまな相談機関や福祉拠点を運営する強みを活かし、相互に連携・協働することで総合力を発揮し、複雑化・多様化する地域生活課題に積極的に取り組みます。

# おもな沿革

- 1951(昭26) 名古屋市社会福祉協議会設立
- 1963(昭38) 社会福祉法人格取得
- 1982(昭57) 市内小学校区単位での地域福祉推進協議会づくり開始
- 1990(平2) なごやかヘルプ事業(訪問介護)開始
- 1999(平11) 障害者・高齢者権利擁護センター開設
- 2000(平12) 介護保険事業(居宅介護支援・訪問介護・通所介護)開始
- 2003(平15) 児童館(6館)、福祉会館(5館)受託
- 2006(平18) いきいき支援センター(地域包括支援センター)17センター受託
- 2014(平26) 名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター(名駅)開設・受託
- 2023(令5) 重層的支援体制整備事業 16区すべてで受託開始

# 組織



## 区社会福祉協議会(16区) 区域における地域福祉の推進

- 児童館
- 福祉会館
- デイサービスセンター

## シルバー人材センター 高齢者の就業機会を通じた生きがいづくり

- 総務部
- 高齢者就業支援センター
- 業務部、各支部

**それぞれの部署が果たす役割**

それぞれの事業所が枝葉となり、地域課題や生活課題を拾い、幹となる部分の地域福祉の推進へつなげていく。一見つながりのないように思える業務も、地域福祉を推進する視点では、私たちの業務はすべてつながっています。

**福祉のまちづくり = 地域福祉の推進**

# 地域と人をつなぎ、多様な支援を

社会福祉協議会の仕事の魅力は、個と地域をつなぐ一体的支援ができること。名古屋市社協は事業の幅も広いので、その総合力が魅力です。活躍の場を見てください！



## 地域支援 業務に従事する

市内には16の区社協があります。区社協では、コミュニティワーカーとして、福祉のまちづくりに取り組みます。市社協は市全体の地域支援に取り組みます。地域住民の頼りになる存在を目指します。

- おもな配属先**
- ▶区社会福祉協議会 など

- 地域福祉推進協議会事業の支援
- ふれあい・いきいきサロン活動の推進
- ふれあいネットワーク(見守り)活動の推進
- 地域支えあい事業
- 重層的支援体制整備事業
- ボランティア活動支援 など



## 個別支援 業務に従事する

個々の方のお困りごとの解決に向けて、相談や関係機関とともに支援に関わります。

- おもな配属先**
- ▶いきいき支援センター
  - ▶権利擁護センター
  - ▶区社会福祉協議会 など

- いきいき支援センター(地域包括支援センター)運営事業
- 障害者・高齢者権利擁護センター運営事業
- 仕事・暮らし自立サポートセンター運営事業
- 重層的支援体制整備事業 など



## 福祉の拠点 を運営する

児童館・福祉会館などを管理運営しています。地域の社会資源のひとつとして、地域支援・個別支援へ側面的にアプローチします。ます。

- おもな配属先**
- ▶児童館
  - ▶とだがわこどもランド
  - ▶福祉会館 など

- 児童や子育て中の親子に対して、自由な遊び場の提供や事業・イベント等の運営
- 市内在住の60歳以上の方対象に、レクリエーションや文化活動の提供 など



## 組織運営 業務に従事する

市社協各部にて各事業所や区社協の事業の支援・研修等の業務を担います。職員を後方から支える縁の下の力持ちです。

- おもな配属先**
- ▶市社会福祉協議会 各部
  - ▶シルバー人材センター各部 など

- 法人運営、経理
- 人事、庶務、広報、研修の実施
- 区社会福祉協議会、各事業所の支援 など



(※本部以外でも配属された所属における経理や庶務を担うこともあります。)



## 地域の「つながり」をつくるのがわたしの仕事

区社会福祉協議会

主事

### 社協に入職したきっかけは？

地元・名古屋に根差した仕事に就きたいと考えていました。卒論では地域の子どもと高齢者の異世代交流をテーマに研究を進めるなかで、社協の事業が幅広い世代と直接関われることを知り、興味を持つようになりました。さらに、



調査のため社協を訪問した際に職員の方がとても親身になって対応くださったことも、志望理由のひとつとなっています。

### 主にどんな業務を担当されていますか？

ボランティア業務では、活動を希望する個人や団体と、支援を必要とする人や団体とのマッチングを行っています。コーディネートが難しい場面もありますが、ボランティア情報サイト「なごやボラねっ」とSNSを活用しながら調整を進めています。また、地域支えあい事業も担当しており、学区の民生委員等と協力して交流イベントを開催したり、地域ボランティアの方々と連携して高齢者や障害がある方の見守り活動などを行っています。

### 地域支えあい事業に取り組むうえで、やりがいは？

困りごとや課題に対して地域の方と一緒に解決策を探していくなかで、「社協が関わってくれてよかった」と言っていただけの時は大きなやりがいを感ずります。熱心に活動されている民生委員さんたちと円滑に連携できるよう、私自身も積極的に地域に足を運び、信頼関係を築くことを心がけています。



### 仕事の魅力と今後の目標を教えてください。

社協の仕事は多岐にわたり、主体的に考えて行動する機会が多いため、自身の成長につながっていると感じます。また、先輩職員のアドバイスもありながら、若手職員の意見も十分に受け入れてくれるため、挑戦を後押ししてくれる職場です。今後は、現在実施しているボランティア事業の輪をさらに広げ、より多くの方に安心して参加してもらえる環境づくりを目指していきたいと考えています。



わたしのプライベート

名古屋グランパスを応援しています。平日の試合や県外の試合に足を運ぶこともあります。

- 1日の仕事の流れ
- 8:45 始業  
朝礼  
メールチェック
  - 9:30 学区の民児協  
給食会に参加
  - 12:00 休憩
  - 13:00 事務処理(書類作成など)  
打ち合わせ(活動計画)
  - 16:00 ボランティア相談の対応
  - 17:30 記録作成をして退勤



## 地域の拠りどころとして 高齢者に寄り添い、 支えたい

いきいき支援センター

主事

### 業務内容を教えてください。

いきいき支援センターは高齢者のための総合相談窓口です。主任ケアマネジャーや社会福祉士、保健師などの専門職員が中心となり、さまざまな支援を行っています。私は総合職として入社し、窓口・電話・訪問による相談対応などの個別支援に加え、主事としてセンター長の補佐



や庶務も担当しています。センター全体の業務が円滑に進むように、広い視野とマルチタスクが求められる大変さもありますが、職場の雰囲気が良く、周囲の方々に頼りながら、楽しく業務に取り組んでいます。

### 個別支援ではどんなやりがいを感ずりますか？

新規の相談件数は月に100件以上のほり、判断がこれで良かったのか不安になることもあります。とくに、「8050世帯」など複合的な課題を抱えているケースでは、他の機関と連携して対応します。一人では難しいことも、チームで考え、悩みながら支援を続けた結果、ご本人が納得できる形につながった時には大きなやりがいを感ずります。

### 社協の仕事のどんなところが魅力ですか？

支援に明確な正解がないからこそ、どのような支援を形にできるかは自分次第であり、そこに魅力を感じます。相手に寄り添いながら、チームで考えて支援を展開していく過程も興味深いものです。ご本人から「相談して良かった」と言っていただけの時は、やはり嬉しいですね。



### 今後の目標を教えてください。

今後は、他の区社協や市社協を含むさまざまな部署での業務も経験してみたいと考えています。多角的に仕事を体験することで新たな発見が得られ、これまで培ってきた介護支援や個別支援の知識を別の支援に活かしながら、さらにスキルアップしていきたいと思っています。



わたしのプライベート

名探偵コナン大好きです。映画も毎年観ています。

- 1日の仕事の流れ
- 8:45 始業  
朝礼  
メールチェック
  - 9:30 電話相談(介護の相談等)  
訪問相談(近隣の方から心配の声があった方への訪問)
  - 12:00 休憩
  - 13:00 庶務事務(職員の勤怠管理等)  
ケース会議(困難ケースについて)
  - 15:00 打ち合わせ(イベント企画)
  - 17:30 訪問等の記録作成をして退勤



## 区と市の架け橋となり地域の笑顔を守りたい

地域福祉推進部 **主事**

### 主な担当業務について教えてください。

名古屋市の委託事業である高齢者サロンの整備や、社協独自の「ふれあい・いきいきサロン」などの地域の居場所づくり、子ども食堂推進事業など、幅広い世代を対象とした事業において、各区から寄せられる相談への対応など、後方支援を担当しています。

その他に事業における助成金に関する事務や、市単位で行う研修やフォーラムの企画・準備事務なども担当しています。



### 区社協と市社協、双方の仕事を経験している強みは？

市社協に異動する前は区社協で地域住民や関係機関と連携し、安心して暮らせる地域づくりに取り組んできました。地域の方々との関係構築や直接支援の経験は、現在の16区社協を調整・サポートする業務にも大きく活かしています。一方で、各区が抱える課題は異なるため、地域性を踏まえ対応するよう常に心がけています。

### 社協に勤めて感じることを教えてください。

育休明けには、自宅からより近い市社協へ異動させてもらいました。子どもの急な発熱時、卒園式などには休暇制度を活用できるため、とても助かっています。出産前は、仕事から離れることでスキルの差が開いたり、取り残されるのではないかと不安もありました。しかし実際は、同期や同じ所属の方々の細かな配慮とフォローのおかげで、復帰後も充実した毎日を過ごせています。



## 異業種で培った能力も活かし人生を支える伴走者に

法人後見センター **主事**

### 現在の業務内容を教えてください。

認知症や精神・知的障がいがある方の財産管理や介護・福祉サービスの契約手続きなどを支援する成年後見人制度業務を担当しています。判断能力や意思表示が不十分な方が対象となるので、本人や親族、関係者などから聞き取りや協議をして本人の意思を推定し、希望に沿った生活がおくれるように支援しています。裁判所や行政機関とのやり取りなど法的な手続きも多く、責任は大きいですが、人生を伴走するやりがいのある業務です。



### 社協で働こうと思ったきっかけは？

約20年間小売業界で働いた後、介護施設の営業職などをしながら社協の存在を知りました。懸案していた生活困窮者が抱える複合的な課題は、多様な部署と連携をしてさまざまな事業を展開する「社協の総合力」で挑むことが出来ると思い、転職しました。異業種で培った交渉術や相手の立場になって物事を考える力は、現在の仕事に役立っていると思います。

### 今までにどのようなフォローがありましたか？

配属当初は社協の業務フローや成年後見人の仕組みが分からず、戸惑う日々でしたが、疑問点を抱えて業務を進めると間違った支援につながる恐れがあったため、理解するまで何度も先輩や上司に質問していました。質問の都度、丁寧なフォローがあったため、業務をこなしていくことができました。このような社協の人を育てる社風を守りながら、私も後輩に引き継いでいきたいと思っています。



## 誰も取り残さない包括的な支援を目指して

区社会福祉協議会 **次長**

### 担当する重層的支援体制整備事業はどんな業務ですか？

この事業は、従来の分野別支援では対応が難しい、複雑化・複合化した福祉課題を抱える世帯に対し、多機関が連携して包括的な支援体制を構築し、課題解決を目指すものです。地域の居場所づくりで自立や社会参加を促し、支援を拒否する方への継続訪問なども行います。私は相談支援担当次長として、事業全体をマネジメントしています。各ケースの状況把握や人員配置を行い、チームと支援の方向性を検討したり、支援会議を運営する役割を担っています。



### どんなやりがいを感じますか？

行政や関係機関との調整は大変な面もありますが、日頃から密に連携することで、対象者の生活が少しずつ改善していく様子を実感できることにやりがいを感じています。また、若いチーム員がさまざまな経験を通して成長し、より多くの支援ができるようになる姿を見るのは、とても嬉しいことです。

### 次長試験を受けた理由と、働きやすさについて教えてください。

重層的支援体制整備事業は、新卒で勤務した南区でモデル事業として始まり、全国に広がる時期でもありました。その経験から他区でも関わりたいと思い、次長試験を受けました。現在は同業務を担う16区の次長がいるため心強く、また第一子誕生時に育休取得できたことも、仕事と育児を続けるうえで支えになっています。



## 現場の声を聴き、地域と職員の未来を拓く

区社会福祉協議会 **次長**

### 現在の業務内容を教えてください。

住民主体の地域福祉の実現を目指し、関係機関と調整しながら地域支援と個別支援を一体的に進めています。北区は外国にルーツを持つ方、大規模団地、独居高齢者が多いエリアなどさまざまな特徴があり、多様な課題に対応した取り組みが求められています。そのなかで私は次長として職員のマネジメントを担当しており、全職員が共通認識を持って課題解決に臨めるよう、対話を心がけています。



### アドバイスするうえで気をつけていることは？

若手職員はデジタル機器の取り扱いや運用スキルに優れていて、とても頼りにしています。一方で、電話対応に苦勞する場面も見受けられるため、それぞれの個性を見極めて、できることを一つずつ増やせるようアドバイスしています。私たちの業務には明確な答えがないからこそ、現場に足を運び、地域の方々や信頼関係を築くことが重要です。課題解決に向けて行動し、地域で最も頼れる存在になってもらいたいですね。

### 家庭と仕事の両立のため、どんな工夫をされましたか？

子どもの学校行事については、年間予定を確認して早めに休暇を取るようにしています。また、最近は週に2日、定時で退社する曜日を決めて、周囲にもあらかじめ伝えるようにしています。自分の工夫次第で仕事をコントロールできる環境なので、とても働きやすいですね。

## 数字でみる名古屋市社協の働き方

処

遇

1日の勤務時間

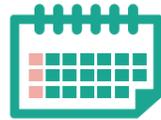
7時間45分



【勤務時間】8:45～17:30 ※勤務場所によって異なる場合あり

年間休日

120日以上



【休日】土日祝、年末年始 ※勤務場所によって休日が異なる場合あり

年次休暇

20日



- 残日数がある場合、繰越可（前年度付与の範囲）
- この他、夏季休暇5日付与されます。
- 特別休暇（結婚・ボランティア休暇、介護休暇などあり）
- 年次休暇は1時間単位での取得も可能（一定の範囲内）

育児休業 取得率

83.3%



総合職 2024年実績

- 女性職員は100%（3人中3人）
  - 男性職員は66.7%（3人中2人）
- 分べん看護、育児休業、育児短時間勤務などの子育て支援制度あり（介護休業等も同様）

年次休暇取得 平均日数

12.9日

総合職 2024年実績

【専門職員を含めた法人全体では15.1日】

月平均 所定外労働時間数

11.2時間

総合職 2024年実績

【専門職員を含めた法人全体では5.7時間】

配属先

83ヶ所

- 勤務場所はすべて名古屋市内
- 3年を経過すると異動対象者となり本人の意向を踏まえ、次の異動先に配属となります。
  - 平均的には5年前後で異動する場合があります。

社会福祉士資格率

78.3%

- 名古屋市社協の総合職は資格不問のため、福祉系学部出身者は全体の約53%です。
- 全体の約25%に該当する職員（76名）が、資格取得制度を利用して、入職後に社会福祉士を取得しています。

3年定着率

95%

- 1年目は新規採用職員向けの研修が年間通じて定期的に行われます。メンターとしてのルーキーサポーター制度もあります。
- 1年目から3年目職員を対象とした若手職員育成・つながりづくり研修を年3回程度実施。

注) 本会総合職の主な処遇は名古屋市行政職に準じたものとなります。給与として、基本給・地域手当の他、通勤手当、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当などがそれぞれの要件に応じて支給されます。

注) 社会保険（健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険）へ加入します。

注) 2025年4月現在

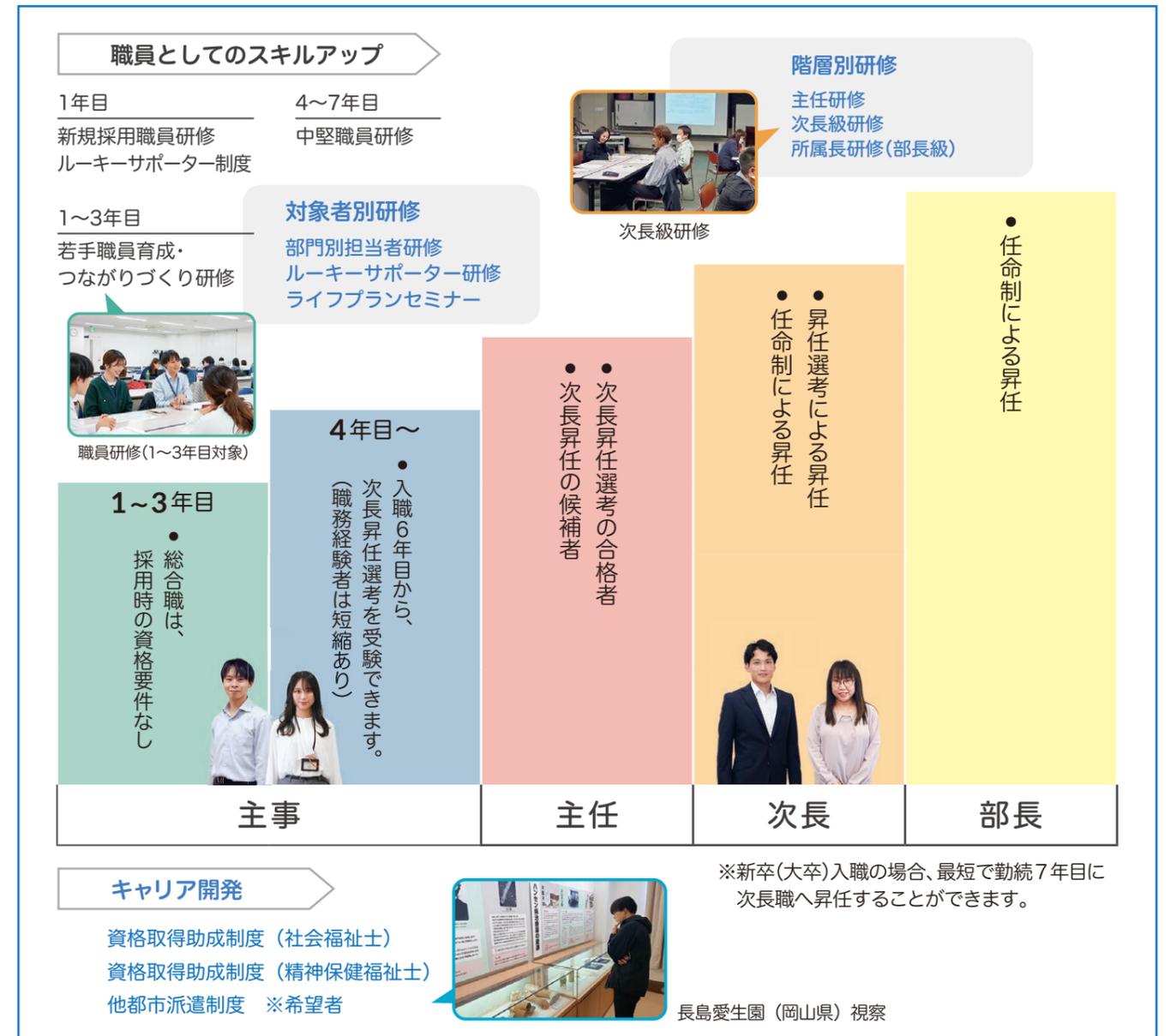
## 職員数

1,036名

一般職員（総合職）329名、専門職員等707名 ※2025年4月現在

## キャリアパス（総合職）

本会の研修体系および研修計画に基づいて、名古屋市社協職員として必要なスキルを習得します。キャリアに応じて、昇任・昇格制度を利用することができます。



ワークライフバランス

キャリア

## ワークライフバランス

名古屋市社会福祉協議会ではワークライフバランスを意識し、次世代育成支援行動計画（第5期）および女性活躍にかかる行動計画（第3期）を策定しています。（2025～2029年度）



子育て支援



介護と仕事の両立への支援

社会福祉法人

## 名古屋市社会福祉協議会

〒462-8558

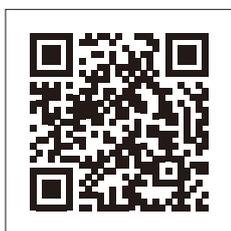
名古屋市北区清水四丁目17番1号

名古屋市総合社会福祉会館5階

TEL: (052)911-3192

FAX: (052)913-8553

〈E-mail〉nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp



名古屋市社協  
ホームページ



### 関連法人

- |                |                |
|----------------|----------------|
| (福) 千種区社会福祉協議会 | (福) 熱田区社会福祉協議会 |
| (福) 東区社会福祉協議会  | (福) 中川区社会福祉協議会 |
| (福) 北区社会福祉協議会  | (福) 港区社会福祉協議会  |
| (福) 西区社会福祉協議会  | (福) 南区社会福祉協議会  |
| (福) 中村区社会福祉協議会 | (福) 守山区社会福祉協議会 |
| (福) 中区社会福祉協議会  | (福) 緑区社会福祉協議会  |
| (福) 昭和区社会福祉協議会 | (福) 名東区社会福祉協議会 |
| (福) 瑞穂区社会福祉協議会 | (福) 天白区社会福祉協議会 |

(公社) 名古屋市シルバー人材センター